

令和4年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策3 高齢者福祉

施策1 住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します

【会計】介護保険特別会計

3款:地域支援事業費 3項:包括支援事業・任意事業費 1目:包括支援事業費

事業	46	在宅医療・介護連携推進事業
担当所属		高齢者福祉課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
609千円	140千円	235千円	117千円		117千円

【事業の概要】

事業の概要	(ア)地域の医療・介護の資源の把握、(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討、(ウ)切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進、(エ)医療・介護関係者の情報共有の支援、(オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援、(カ)医療・介護関係者の研修、(キ)地域住民への普及啓発(ク)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携、の8個の取組を実施します。
事業の目的	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、居宅に関する医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進します。
事業の効果	地域包括ケアシステムの構成要素である医療と介護の連携を推進することで、地域の高齢者が在宅医療・介護が必要な状態になっても、安心して在宅生活を継続することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
在宅医療介護連携連絡会議委員謝礼	336千円	在宅医療介護連携連絡会議委員謝礼(22人分、年間2回)
講師謝礼	50千円	多職種連携研修、市民向け講座講師謝礼(3回分)
10 需用費		
消耗品費	30千円	会議資料、看取りに関する市民向け啓発物品等消耗品
印刷製本費	193千円	在宅療養手帳(5,000冊)の印刷代
計	609千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和4年度計画値
連携会議実施回数	2回
在宅医療・介護の連携ができている機関の割合	65%